

第2次やまなし食の安全・安心行動計画の実施状況について

1 行動計画の主な目標の平成21年度末の達成状況について

「達成」とは・・・計画期間(5年)に対する平成21年度末(3年目終了)時点での達成率が「60%以上」である指標

3つの推進方向とこれらを推進するための体制整備	指標数	達成した 指標数	未達成の 指標数
(1)生産から消費に至る食品の安全性の確保	23	20 (87%)	3 (13%)
(2)食品に関する正確な情報の提供	10	7 (70%)	3 (30%)
(3)消費者、生産者、事業者の相互理解・信頼関係の確立	8	8 (100%)	0 (0%)
(4)総合的な食の安全・安心対策を推進するための体制整備	4	4 (100%)	0 (0%)
計	45	39 (87%)	6 (13%)

2 分野別の状況

(1)生産から消費に至る食品の安全性の確保

指標数: 23

達成(達成率60%以上) : 20

未達成(達成率60%未満) : 3

目標とする事項	取り組み、事業	指標	策定時(H17)	平成23年度末目標	平成21年度実績	達成率(%)
農産物(林産物を含む)の安全性の確保	農薬取締法の遵守	農薬販売業者への計画的な立入検査の実施件数	88件/年	計画期間中延べ500件	284件	56.8
		農薬管理指導士延べ認定者数	647人	1,200人	1,017人	66.9
		農薬適正使用アドバイザー延べ認定者数	153人	450人	424人	91.2
		特用林産物の栽培技術に関する講習会の開催	4回/年	計画期間中延べ20回	12回	60
畜産物の安全性の確保	飼料安全法の遵守	違法飼料給与農家割合	0%	0%	0%	(H21達成)
		飼料の安全性について啓発指導した牛飼養農家戸数割合	100%	100%	100%	(H21達成)
	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理手法の導入	HACCP方式のデータの収集検体数(特定疾病の実態調査)	578検体	2,000検体	3,263検体	188.8
減化学合成農薬、減化学肥料の取り組みの推進	環境保全型農業の推進	エコファーマー認定数	6,513人	7,000人	7,735人	250.9
	甲斐のこだわり環境農産物認証事業の推進	認証基準策定品目の数	32品目	40品目	38品目	75.0
食品製造施設等における安全性の確保	食品製造施設等の監視指導	食品衛生監視指導計画に基づく監視率(監視指導実施施設率)	100%	100%	96%	60.0
	食中毒防止対策	人口10万人あたりの食中毒患者発生者数	28人	22人	18人	(H21達成)
給食施設における安全性の確保	特定給食施設等に対する監視指導の実施	給食施設別巡回指導実施施設割合	59.4%	65%	46.1%	43.4
	学校給食における安全性の確保	学校給食施設巡回指導校数	32校/年	計画期間中延べ175校	112校	64
食肉処理段階における安全性の確保	と畜検査の実施	と畜場で処理された枝肉の微生物検査を実施した枝肉数	牛枝肉 67頭 豚枝肉 83頭	計画期間中延べ 牛枝肉 600頭 豚枝肉 600頭	476頭 188頭	79.3 31.3
	食鳥検査の実施	食鳥処理施設で処理された鶏の体の微生物検査を実施した羽数	40羽	計画期間中延べ300羽	199羽	66.3
流通・販売段階における安全性の確保	農畜水産物の農薬、抗菌性物質等の残留検査	残留農薬の収去検査結果の不適合数	0件	0件	0件	(H21達成)
		残留動物用医薬品の収去検査結果の不適合数	0件	0件	0件	(H21達成)
流通・販売段階における安全性の確保	HACCPシステムの考え方を取り入れた自主管理体制の普及	営業者、従事者の受講者数	7,622人/年	計画期間中延べ50,000人	31,087人	62.2
消費段階における安全性の確保	県民への食品衛生知識の普及	食品衛生講習会等への参加人数	965人/年	計画期間中延べ5,000人	3,383人	67.7
	きのこ鑑定会の実施	きのこ鑑定会開催回数	15回/年	計画期間中延べ75回	51回	68.0

目標とする事項	取り組み、事業	指標	策定時(H17)	平成23年度末目標	平成21年度実績	達成率(%)
輸入食品の安全性の確保	輸入食品の監視指導及び収去検査の実施	食品衛生監視指導計画に基づく監視・検査実施率	100%	100%	92%	62.6
畜産物の生産のための調査研究の推進	薬剤耐性菌発現状況の把握	薬剤耐性菌の検査件数	24件/年	計画期間中延べ120件	144件	120
魚苗供給・試験指導の充実	養殖魚の防疫対策	養殖業者への巡回実施率	80%	100%	100%	(H21達成)

(2)食品に関する正確な情報の提供

指標数: 10

達成(達成率60%以上) : 7
未達成(達成率60%未満) : 3

目標とする事項	取り組み、事業	指標	策定時(H17)	平成23年度末目標	平成21年度実績	達成率(%)
適正な食品表示の徹底	食品表示合同調査の実施	調査店舗数	広域 100店舗 地域 200店舗	計画期間中 500店舗 1,000店舗	283店舗 389店舗	56.6 38.9
		食品適正表示実施率100%の店舗割合	53%	80%以上	66.3%	51.8
		トレーサビリティシステムの利用促進	青果ネットカタログ等による生産情報等の提供数	52件	150件	135件
トレーサビリティシステムの整備	ホームページによる県産牛肉の生産履歴の公開	ホームページのアクセス数	約7,000件/年	10,000件/年	8,800件	67.7
食品の安全性に関する情報提供	消費者等への情報提供	県のホームページアクセス件数	約7,000件/年	10,000件/年	13,904件	90.0
食品の安全性に関する相談の受付、苦情の対応	食品安全110番の設置、運営	食品安全110番による相談対応件数	82件/年	計画期間中延べ450件	593件	131.8
	イベント開催時の相談等への対応	相談対応件数	7件/年	計画期間中延べ100件	92件	92.0
食の安全・安心について普及・啓発	リスクコミュニケーションの推進	意見交換会等の参加者数	480人/年	600人/年	865人	106.2
	研修会の開催や勉強会等への講師派遣	研修会等開催回数	14回/年	計画期間中延べ150回	100回	66.7
	栄養士、調理師、食生活改善推進員等に対する研修会の実施	研修会への参加者数	4,939人/年	5,000人/年	3,865人	44.6

(3)消費者、生産者、事業者の相互理解・信頼関係の確立

指標数：8

達成(達成率60%以上) : 8
未達成(達成率60%未満) : 0

目標とする事項	取り組み、事業	指標	策定時(H17)	平成23年度末目標	平成21年度実績	達成率(%)
消費者、生産者、事業者との交流促進	児童・生徒・先生等の牧場等への視察の実施	牧場等視察学校児童・生徒数累計	4,337人	7,000人	6,100人	66.2
地産地消の推進	地元農林畜水産物の地産地消の推進	地産地消サポーター数	1,022人	1,250人	1,230人	91.2
	地産地消県民運動の推進	直売所の登録農家数	延べ 9,412人	延べ 10,700人	11,249人	142.6
	学校給食等における地元の農林畜水産物の活用	学校給食への牛乳の年間供給本数(児童生徒1人当たり)	194本/年	194本/年	191本	(H21達成)※
		学校給食における県産食材の使用割合(重量ベース)	31.7%	35%以上	34.1%	62.6
食育の推進	農業体験学習の推進	農畜水産物生産現場での農業体験の実施	180人/年	250人/年	348人	94.5
	学校給食関係者に対する食に関する研修会等の実施	研修会等への参加人数	1,950人/年	計画期間中延べ 10,000人	6,165人	61.7
	食育実践地域活動支援事業	食育ボランティアの育成数	4,694人	5,200人	5,170人	94.1

※ 新型インフルエンザ等の影響により、給食提供日数が減少したため

(4)総合的な食の安全・安心対策を推進するための体制整備

指標数：4

達成(達成率60%以上) : 4
未達成(達成率60%未満) : 0

目標とする事項	取り組み、事業	指標	策定時(H17)	平成23年度末目標	平成21年度実績	達成率(%)
施策推進のための情報・意見交換の充実	リスクコミュニケーションの推進(再掲)	意見交換会等の参加者数	480人/年	600人/年	865人	106.2
	食の安全・食育実践活動	推進大会参加者数	200人/年	250人/年	250人	67.0
市町村との連携、情報・意見交換	市町村ネットワークの構築	市町村担当者会議の開催	—	計画期間中延べ 10回	6回	60.0
NPOや食育ボランティア、自主活動組織との協働	食育実践地域活動支援事業(再掲)	食育ボランティアの育成数	4,694人	5,200人	5,170人	94.1

3 未達成の目標について

1 農薬販売業者への計画的な立入検査の実施件数

策定時(H17)	平成23年度末目標	実績			H21達成率 (%)
		H19	H20	H21	
88件/年	計画期間中延べ 500件	93件	181件	284件	56.8

※未達成の理由及び今後の対応

毎年度計画的に実施しており、概ね順調に進捗していると考えている。今後も計画的に立入検査を実施し、終了年度には目標達成できる見込みである。

2 給食施設別巡回指導実施施設割合

策定時(H17)	平成23年度末目標	実績			H21達成率 (%)
		H19	H20	H21	
59.4%	65%	49%	41%	46.1%	43.4

※未達成の理由及び今後の対応

巡回指導を行う保健所が組織再編により減少したため、指導体制が縮小し指導回数が減少している。今後は、巡回指導の実施方法等を見直し、効率的に巡回指導を実施していく。

3 と畜場で処理された枝肉の微生物検査を実施した枝肉数

策定時(H17)	平成23年度末目標	実績			H21達成率 (%)
		H19	H20	H21	
牛枝肉 67頭	計画期間中延べ 牛枝肉 600頭 豚枝肉 600頭	150頭	313頭	476頭	79.3
豚枝肉 83頭					

※未達成の理由及び今後の対応

豚枝肉は、検査を実施したところ病原性細菌があまり検出されていないため、牛枝肉の検査に重点を置き多く実施している。今後も、状況に応じて計画的に実施していく。

4 食品表示合同調査実施店舗数

策定時(H17)	平成23年度末目標	実績			H21達成率 (%)
		H19	H20	H21	
広域 100店舗	計画期間中 500店舗	96店舗	188店舗	283店舗	56.6
地域 200店舗	計画期間中 1,000店舗	141店舗	271店舗	389店舗	38.9

※未達成の理由及び今後の対応

広域調査については、対象店舗に対し年1回調査を実施しており、概ね順調に進捗していると考えている。

地域調査は、対象店舗数が多く初めて調査を受ける店舗もあり、1店舗あたりの調査に時間を要すること、調査実施機関の日程調整が困難なことから、実施店舗数が目標に達しなかった。

このため、今年度は、地域ごとに目標店舗数を設けるとともに、調査の方法を柔軟にし、より効率的で実効性のある方法で調査を行うこととした。

これにより、地域合同調査実施店舗数の拡大が図られると見込んでいる。

5 食品適正表示実施率100%の店舗割合

策定時(H17)	平成23年度末目標	実績			H21達成率 (%)
		H19	H20	H21	
53%	80%以上	51%	61.9%	66.3%	51.8

※未達成の理由及び今後の対応

年次、適正表示実施率は上昇しており、概ね順調に進捗していると考えている。今年度も、目標達成が図れるよう、適正表示のさらなる推進に向け、啓発指導等を行っていく。

6 栄養士、調理師、食生活改善推進員等に対する研修会への参加者数

策定時(H17)	平成23年度末目標	実績			H21達成率 (%)
		H19	H20	H21	
4,939人／年	5,000人／年	3,910人	3,319人	3,865人	44.6

※未達成の理由及び今後の対応

社会情勢等を把握しながら、参加者のニーズに沿った研修内容としているが、開催場所や日時等についてまだまだ工夫する余地があるものとする。今後は、参加者対象者がより参加しやすい環境をつくるとともに、開催周知を強化し参加者の獲得に努めていく。

(参考)

※ 達成率の計算方法

1) 計画開始時から起算

$$\text{達成率} = \frac{\text{平成21年度実施状況}}{\text{平成23年度末目標}}$$

2) 策定時の数値(基準値)に毎年度の実績数値を累積

$$\text{達成率} = \frac{\text{平成21年度実績} - \text{基準値}}{\text{平成23年度末目標} - \text{基準値}}$$

3) 単年度目標が設定されているもの

$$\text{達成率} = \frac{\text{平成19~21年度実績数の計}}{\text{平成19~23年の各年度時の目標数の総数}}$$

4) 毎年度一定水準を満たすことが必須である目標

平成21年度の達成状況を記載